

新任教員研修プログラム計画書

*開講日時	平成 30 年 11 月 14 日 (水) (14:40-16:10)	時間数 (H)	1.5 時間
*開講場所	□吹田 ☒ 豊中 □箕面 総合図書館 図書館ホール	*プログラム 区分	☐ 教育能力開発プログラム (Educational Development) ☒ 研究能力開発プログラム (Research Development) ☐ 社会学連携能力開発プログラム (Engagement Development) ☐ マネジメント能力開発プログラム (Management Development)
*開講部局	附属図書館 University Library		
*担当講師	図書館職員 Librarian		
研修形式	☒ 対面研修 (face to face seminar) / ☐ オンライン研修 (online seminar)		
*使用言語	☒ 日本語 (Japanese) / ☐ 英語 (English) / ☐ 日本語・英語字幕あり (Japanese with English subtitles) ☐ 英語・日本語字幕あり (English with Japanese subtitles)		
*募集対象	☐ 開講部局構成員 ☐ 他部局構成員	*募集定員	80 名
	☒ その他 (具体的に 全部局構成員)		
*研修題目 研究・教育の推進に資する図書館の利活用 Utilization of university library for research and education progress			
*研修のキーワード 図書館の利用 (Library guide)、電子リソース(E-resource)、図書館施設 (Library facility)、図書の購入・寄贈 (Book Purchases/Donation)、雑誌の購読 (subscribe to journals)、機関リポジトリとオープンアクセス(Osaka University Repository and Open access)、教育・学習支援 (Education and learning support)			
研修の目的 大阪大学附属図書館をこれから利用・活用していく方が、研究及び教育を遂行していくにあたり必須である学術情報の迅速かつ効率的な入手方法を修得するとともに、附属図書館の有効な活用方法の理解を深めることで、大阪大学における研究・教育の質の向上に資することを目的とする。			
研修の到達目標 1. 研究及び教育に必要な資料が迅速かつ効率的に入手できるようになる。 2. 授業において図書館施設を有効に活用できるようになる。 3. 学生に対して図書館の活用法を指導することができるようになる。 4. 学術情報流通やオープンアクセスの動向を理解し、有効な情報発信ができるようになる。			
*研修の概要 附属図書館が提供する情報サービス、図書館施設の利用方法等について、研究推進の観点、教育実施の観点から具体的事例を基に学びます。			
*研修時間外に求められる課題に関する情報 (任意入力)			
*募集時期等	【募集時期、方法】 9～10 月頃に各部局宛に受講者募集に係る通知をし、図書館 Web サイトに申込みフォームを掲載予定。 (URL 未定) https://www.library.osaka-u.ac.jp/		
	【担当】 部 署 名： 附属図書館 図書館企画課 企画係 内線番号： (豊中) 5073 Email : kikaku@library.osaka-u.ac.jp		
その他	・講義形式で行いますが、任意で図書館の施設見学を行います。 ・新任教員でなくても、関心のある教職員の受講を可能としますが、これまで附属図書館をあまり利用されていない方向けの内容です。		

*印の項目は『大阪大学教員のためのファカルティ・ディベロップメント プログラムガイド』(冊子) にそのまま掲載されます。